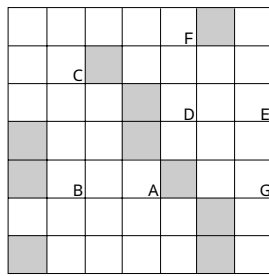


# 親子クイズ

370



締め切り / 平成15年3月14日(金) 必着  
 あて先 / 783-8501 南国市大桶甲2301  
 南国市企画課親子クイズ係  
 賞品 / 正解者の中から抽選で、5人に  
 図書券を贈呈

第369回親子クイズの答えは、  
 「シラキダニバイリン(白木谷梅林)」でした。  
 応募総数 / 117通 正解率 / 98%

## 369回解答 【第369回当選者】

ノ	ミ	カ			浜田 純子さん(十市)
ヤ	マ	ア	ラ	シ	岩原 薫さん(岡豊町)
キ	ン	メ	ダ	イ	上村 靖和さん(領石)
		ユ		タ	山 洋さん(緑ヶ丘)
ク	エ		バ	ケ	耕 サツキさん(包末)
ヒ	マ	ワ	リ	キ	

# みんなの 広場

Q 南国市は地場産物を生かした給食「(ABCDEFGG)」の先駆けです。

**タテ** トーストにつけます。  
 穴だらけの根をたべます。花がきれい。  
**秋の味覚のひとつ。**

パンにもいろいろあるけれど...  
 刺身や梅干には必需品。  
 カマンベールやパルメザンといえは？  
 けがをした時、すぐ役立ちます。  
 蚕の主食。  
 日焼けの元凶となる色素。  
 みかんの代名詞。  
 おもち、おだんごには欠かせません。

**ヨコ** 男爵、メークインといえは？  
**やっぱり** 直送に限ります。  
 コトコト煮込んだ シチュー。  
 夏の味覚。  
 日本人の主食。  
 買い物前に を念入りにチェック。  
 高知市にある動物園「 こうち。」

市民からのお便り

「親子クイズ」これからも続けてくださいな。子どもが大きくなったら、一緒にやりたいです。

3月1日から7日まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。  
 春は季節風の強い日も多く、市内中小河川のしゅんせつ工事や山田堰関係の「川干」と重なるため、ちよつとした不注意から思わぬ大火になる恐れがあります。また、山菜採りなど山に入ります人も多くなり、火の取り扱いに十分注意しましょう。

- 火の用心 重点ポイント**
- ①家のまわりに燃えやすいものを置かない。
  - ②寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
  - ③天ぷらを揚げるとき、その場を離れない。
  - ④風の強いときは、たき火をしない。
  - ⑤子供には、マッチやライターで遊ばせない。
  - ⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
  - ⑦ストーブには燃えやすいものを近づけない。

※火災などのお問い合わせは自動応答装置

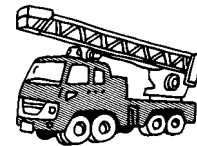
(☎863・0999)

▼平常時は、休日在宅医

の案内をしています。

## 平成15年 春季全国 火災予防運動

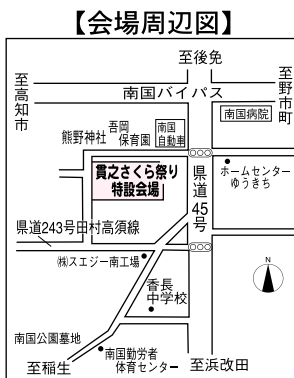
3月1日～7日実施



の元、屋外での火の取り扱いは、一人ひとりが細心の注意を払い、火災の発生を防止しましょう。

消す心置いてください火のそばに

※お問い合わせは  
 商工水産課商工観光係  
 (☎880・6560)まで



▼雨天の場合は、市民体育館で実施します。  
 ▼棧敷席の利用は、田島徳子(☎090・3187・8757)まで

■備考  
 ▼雨天の場合は、市民体育館で実施します。  
 ▼棧敷席の利用は、田島徳子(☎090・3187・8757)まで

■内容  
 春一番のイベント「貫之さくら祭り」を開催します。満開の桜の下、日本文化の紹介と国際交流活動が盛大に催されます。



## 第9回貫之さくら祭り

3月30日(日) 10:20~16:00  
 熊野神社内  
 (大桶 西野々)

穏やかな日々感謝!



ケンイチ 坂本 賢一さん(大桶甲)

妻、母、子ども3人の6人家族。今春大学を卒業する長男の就職先が決まってホッとしています。  
趣味は磯釣り。幼なじみの同級生と出かけることが多く、魚が釣れなくても、話はずみ大変楽しいです。  
それから、よく卓球もしています。最近では体重が増え、素早い動きがままならなくなりましたが、健康のためもあって、学生の時から続けています。  
南国市は、市民と行政が一体となり、より発展した都市になって欲しいです。  
「家庭を大事にしてくれる妻に感謝です!」と家族想いの坂本さん。いろいろと冗談を言いつつ「今の穏やかな生活がずっと続けばいいですね」と目を細めニコニコと笑っていました。

にこにこライフ 32



市内を花いっぱい!



サチコ 吉田 幸子さん(立田)

家族は5人で、母と長男とで農業をしています。21歳の時から続けている農業は、とても好きで誇りを持っています。  
現在は30種類ほどの草花も育てていて、国体ではボランティアで花をいっぱい飾り、喜んでもらえました。  
夢は、切り花などの体験ができ、皆さんに楽しんでもらえる「花の観光農園」を作ること!  
これからも、市内のいたるところに花のプランターを並べるなどして、自分ができることで南国市をよくしていきたいと思っています。  
明るくパワフルに、夢をいきいきと語る吉田さん。カラオケが趣味、気さくで大きな笑い声が印象的な方でした。

市民からのお便り

今月号の「にこにこライフ」に母校のことが出ていました。母校の活躍は、とてもうれしいです。



介護保険

介護保険制度が施行されて以来、特別養護老人ホームの入所は、入所希望者が直接施設へ申し込みを行い、県内の多くの施設では、申込順で受け入れを行ってきました。

しかし、従来の市町村による措置と違い、自由に申し込みができることから、直ちに入所の必要がない方も将来のために申し込むケースが増え、本人の身体や介護者の状況などから入所の必要性の高い方が長期間入所できない問題が生じてきました。この問題は、高知県だけでなく全国的な問題になっています。

必要性の高い方を優先的に入所!

昨年からは厚生労働省では、入所の必要性が高い方を優先的に入所させるよう方針を打ち出しました。

このことから県内の特別養護老人ホームでも申込順の受け入れではなく、本人や介護者の状況に基づき、申込者の中から入所の必要性が高い方を優先的に受け入れることになりました。

介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)

入所決定方法が変更になります

10月から入所決定方法変更!

市内の特別養護老人ホーム「土佐清風園・白銀荘・陽だまりの里」の3施設でも、本年10月からこの方式による入所決定方法になります。

\*既に入所申込を行っている方も、改めて入所申込者の身体状況などを記載した書類を添付し、申し込みを行う必要があります。

今回の入所決定方法の変更は、介護を必要としている方に適切な介護を提供するためです。皆様のご理解とご協力をお願いします。

- お問い合わせは  
保健課高齢者介護保険係  
( 8 8 0 - 6 5 5 6 )
- 特別養護老人ホーム土佐清風園  
( 8 6 3 - 2 5 5 1 )
- 特別養護老人ホーム白銀荘  
( 8 6 3 - 1 0 1 0 )
- 特別養護老人ホーム陽だまりの里  
( 8 6 6 - 0 8 8 8 )まで